

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和7年6月23日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀市富士町大字小副川1409 古川方
団 体 名 佐賀交響楽団
代表者職・氏名 理事長 鶴丸光三郎
電 話 番 号 090-5943-1754

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 佐賀交響楽団
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

演奏会を通し、県民に安価で質の良い音楽を提供することにより、県民の文化水準の向上、県民の生涯学習参加への意欲、また県内小中高校生、大学生への芸術文化に対する興味関心を喚起することに寄与する。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

地元佐賀大学の今井先生を指揮者に迎え、クラシックの中でもポピュラーなベートーベンの交響曲第7番をメインとした定期演奏会を実施した。昨年を上回るお客様に来ていただき、佐賀及び近隣県民の皆様に興味関心を持っていただけた。また、市民オーケストラとして広く参加への門戸を開き、アピールすることで、団員も増加傾向にある。団員が地道に練習を積み重ね、成果を発表することで、生涯学習参加への意欲が高まっている。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
佐賀交響楽団 第47回定期演奏会	①音楽を通し県民の文化水準の向上、生涯学習への意欲喚起、子どもたちの芸術文化に対する興味関心の喚起を図る ②県内外音楽愛好家、小中高校生、大学生等 ③第47回定期演奏会	①令和7年3月9日 14:00～16:30 ②佐賀市文化会館	1,659,271	390,396
楽器購入 (ティンパニ)	①現在使用している団所有のティンパニの老朽化が進んでおり、新規購入の必要があるため	①令和7年3月	4,600,000	4,569,587
計			6,259,271	4,959,983

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		5,683,573
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	5,341,219
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	5,200,000
	前年度控除額(県事務経費)還付分	141,219
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	342,354

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		5,010,173
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	4,959,983
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	50,190
	返礼品等の調達に係る費用	25,030
	返礼品等の送付に係る費用	8,000
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	17,160

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)	673,400
-------------------------------------	----------------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://sakyo-saga.com/>